

認証の詳細

<住宅用金属製はしご>

－ 目 次 －

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1 : 製造設備基準

表 2 : 検査設備基準

表 3 : 型式区分 (ロット認証と共通)

表 4 : 型式確認申請手数料

表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

表 6 : 型式確認試験の有効期限

表 7 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示方法

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限 (ロット認証と共通)

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

表 11 : ロット認証の申請手数料

表 12 : ロット認証の SG マーク表示方法

1. 工場登録・型式確認による SG マーク表示の場合

表 1：製造設備基準

製造設備	技術上の基準
<p>1. 金属合金押出設備</p> <p>2. 切断設備</p> <p>3. 穴あけ設備</p> <p>4. プレス加工設備</p> <p>5. 防せい処理設備</p> <p>6. 組立設備</p> <p>ただし、金属合金押、切断、穴あけ加工又は防せい処理により製造することが適切であると製品安全協会が認める者から当該部品の供給を受ける者であって製品安全協会が認める者は、当該設備の一部又は全部を備えることを要しない。</p>	<p>1. 適切に押出しができること。</p> <p>2. 適切に切断ができること。</p> <p>3. 適切に穴あけができること。</p> <p>4. 適切にプレス加工ができること。</p> <p>5. 適切に防せい処理ができること。</p> <p>6. 適切にはしごを組立てることができるかしめ機、作業工具等の設備を備えていること。</p>

表 2 : 検査設備基準

検査設備	技術上の基準
<p>1. 寸法測定試験設備</p> <p>2. 強度試験設備</p> <p>3. 摩擦係数測定試験設備</p> <p>ただし、強度試験については、当該試験設備を有し、当該試験を適切に行うと製品安全協会が認めた者に定期的に当該試験を行わせている者であって、製品安全協会が認める者は、当該試験設備を備えることを要しない。</p>	<p>1. 金属製直尺又は鋼製巻尺、ノギス及び分度器（0.5度以内の精度で測定できるもの）又はこれらと同等以上の性能を有するものを備えていること。</p> <p>2. 加力試験機（はしごを適切な位置に保持し、50N以内の精度で[100kg仕様:2200N、130kg仕様:2860N]の力を加えることができるもの）、加力用ジグ（確認部位等と無関係な部位との接触等による影響がないように考慮して、適切に加力できるもの）、試験時の局所的な変形を防ぐための木製あて板（幅100mm、厚さ20mmのもの）及びたわみ量測定器具（10mmまで測定できるダイヤルゲージ、150mmまで測定できるハイトゲージ又はディプスゲージ）又はこれらと同等以上の性能を有するものを備えていること。</p> <p>3. 重錘（質量15kgのもの）、プッシュプルゲージ（200Nまで測定できるもの）及びステンレス製試験板（日本工業規格 G4305 冷間圧延ステンレス鋼板に規定する SUS304 とし、厚さ5mm以上のもの）又はこれらと同等以上の性能を有するものを備えていること。</p>

表3：型式区分（ロット認証と共通）

要素	区分
形 式	(1) 単はしご (2) 伸縮形はしご
踏みざんの固定方法	(1) プレス式 (2) リベット式 (3) 溶接式 (4) ねじ式 (5) その他
滑り止め用端具の材質	(1) ゴム製 (2) 合成樹脂製 (3) その他
止め金具の形状	(1) フック式 (2) その他
はしごの伸縮構造	(1) ロープを手で操作する構造のもの (2) ハンドルを操作する構造のもの
はしごの全長 (全長は表示寸法による)	(1) 2000mm 以下のもの (2) 2000mm を超え 4000mm 以下のもの (3) 4000mm を超え 6000mm 以下のもの (4) 6000mm を超え 8000mm 以下のもの
最大使用質量	(1) 100kg のもの (2) 130kg のもの

表 4 : 型式確認申請手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<p>・申請手数料</p> <p>国内検査機関の場合、 5,500 円/型式 (税抜 5,000 円/型式)</p> <p>海外検査機関の場合、 16,500 円/型式 (税抜 15,000 円/型式)</p> <p>※ 外国からの送金の場合は、税抜の手数料です。</p>	<p>三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 300447 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT</p>
委託検査機関	<p>◆一般財団法人 日本文化用品安全試験所</p> <p>・型式確認試験手数料</p> <p>単はしご : 51,700 円 (税抜 47,000 円) 伸縮形はしご : 66,000 円 (税抜 60,000 円)</p> <p>◆昆山産品安全検験所</p> <p>・型式確認試験手数料</p> <p>中国国内で型式確認試験をご希望の場合、 検査手数料は、別途検査機関が指定する金額 に基づいてお支払い下さい。</p>	<p>委託検査機関が案内する 方法によりお支払い願 います。</p> <p>なお、委託検査機関に検査 試料を送付する際は、型式 確認申請の表紙のコピー を同封して下さい。</p>

・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。

・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

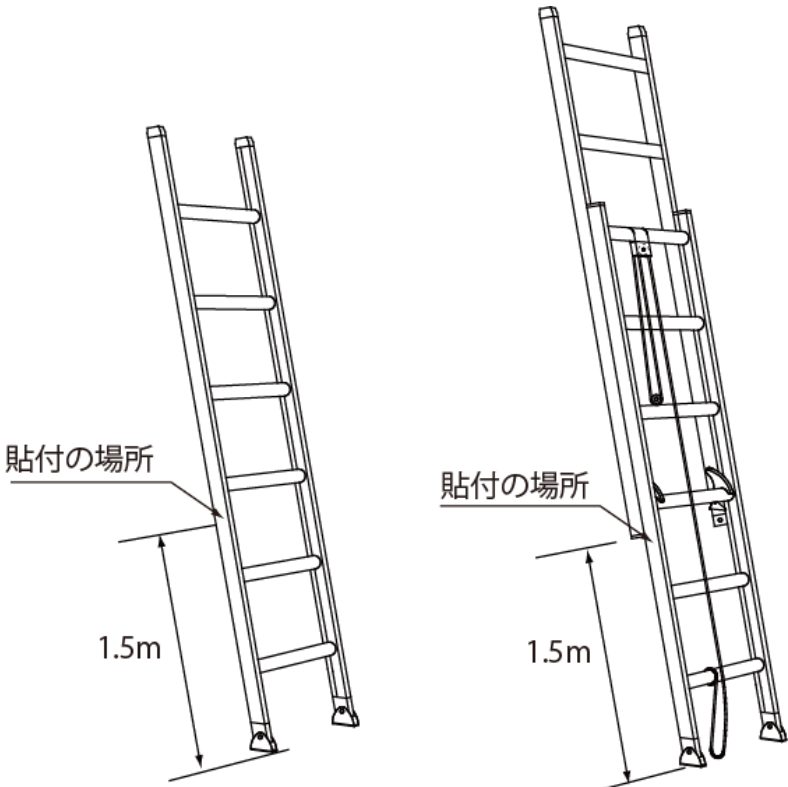
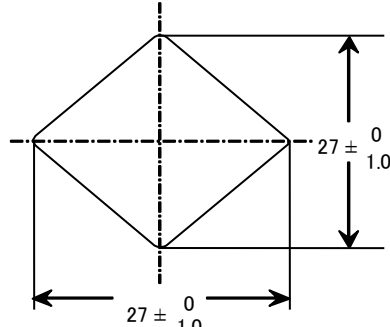
表 5 : 型式確認試験の委託検査機関

名称	送付先	検査試料の 数
型式確認試験の申込先	<p>◆一般財団法人 日本文化用品安全試験所 <大阪事業所> 〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL. 072 (968) 2226 FAX. 072 (968) 2221</p>	1台/型式
	<p>◆昆山産品安全検閲所 中国江蘇省昆山葑城南路 1699 号 (Zip code : 215301) TEL. 0512-57379763 / 50351819 FAX. 0512-57372425 E-mail : jsbtc@163.com</p>	

表 6 : 型式確認試験の有効期限

適合日より 2 年間

表7：工場登録・型式確認のSGマーク表示方法

表示方式	表示方法
表示位置	<p>はしごの使用面から見て左側の支柱の側面とし、接地面から1.5mの位置付近に表示します。</p> 
協会支給ラベル方式	<p>図1に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。</p> <p>台紙の寸法は27mm×27mmです。</p> <p>最小交付単位は50枚です。</p> <p>(ラベル下地は白色、SGマークは緑と黒)</p> 

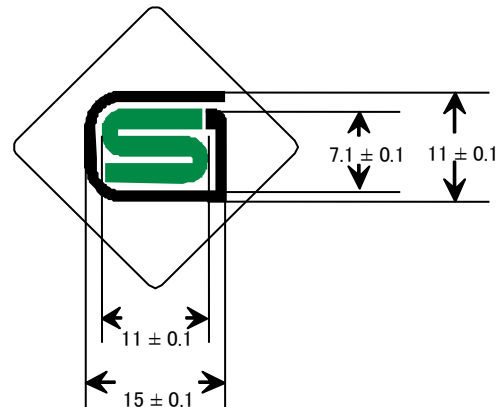


図1 協会支給 SG ラベル (単位 : mm)

表示を行うためには、Web からログイン後「SG マーク表示数量申請」を行い、表 8 に示す手数料額を振り込んでください。申請記載事項及び手数料の入金を確認後、登録工場又は申請者が指定する場所に SG ラベルを送付します。

自社表示方式

製品本体の表面又は裏面に図 2 に示す SG マークを印字、刻印、又は自社ラベルに SG マークを付加したものを貼付して表示します。

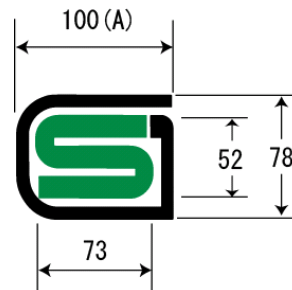


図2 自社表示

- ・ 寸法：A を 100 としたときの比率で表しており、A は 3.0mm 以上 50.0mm 以下です（消費者に SG マークであることが確認できる大きさとして）。
- ・ 色彩：色は特に規定しません。

※ 図 2 に示す意匠は、登録後 ai 形式の電子データでお渡しすることが可能です。

指定の方法により製品に SG マークを表示し、原則 1 ヶ月毎に表示実績を報告してください。

このとき同時に表 8 に示す手数料額を振り込んでください。

	報告は、Web からログインし、「SG マーク表示数量申請」から お願いします。
--	---

表 8 : 工場登録・型式確認の SG マーク表示手数料

申請窓口	手数料	振込先
製品安全協会	<p>34.1 円/個 (税抜 31 円/個)</p> <p>※ 2025 年 4 月 1 日から 37.4 円/個(税抜 34 円/個)に変更予定</p> <p>※ SG ラベルの送付先が外国の場合には、別途送料が必要です。</p> <p>※ 外国からの送金の場合、税抜の手数料です。</p>	<p>三菱 UFJ 銀行 東京公務部支店 普通口座 3 0 0 4 4 7 口座名 一般財団法人 製品安全協会 MUFJ Bank, Ltd. Tokyo-Komubu Branch Ordinary Account 300447 Consumer Product Safety Association (Swift Address) BOTKJPJT</p>

表 9 : SG マーク被害者救済制度の有効期限 (ロット認証と共通)

購入日より 5 年間

2. ロット認証による SG マーク表示の場合

表 10 : ロット認証の委託検査機関

委託検査機関は選択可能です。

申請窓口	一般財団法人 日本文化用品安全試験所	
	東京事業所	〒130-8611 東京都墨田区東駒形 4-22-4 TEL. 03 (3829) 2509 FAX. 03 (3829) 2549
	大阪事業所	〒578-0921 大阪府東大阪市水走 3-6-14 TEL. 072 (968) 2226 FAX. 072 (968) 2221
	昆山産品安全検査所 (中国国内でロット認証試験をご希望の場合) 中国江蘇省昆山葑城南路 1699 号 (Zip code : 215301) TEL. 0512-57379763 / 50351819 FAX. 0512-57372425 E-mail: jsbtc@163.com	

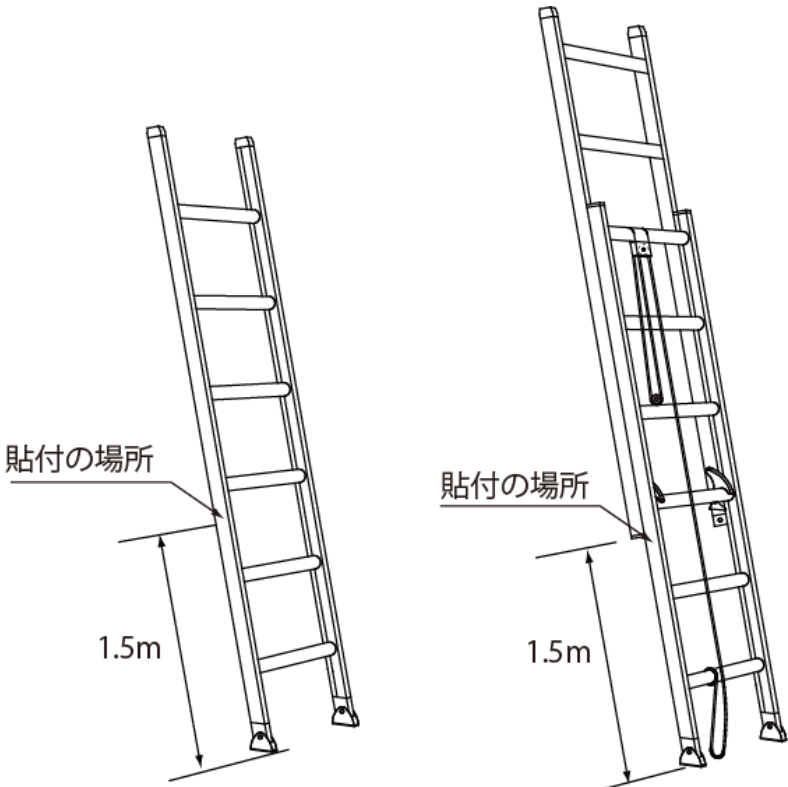
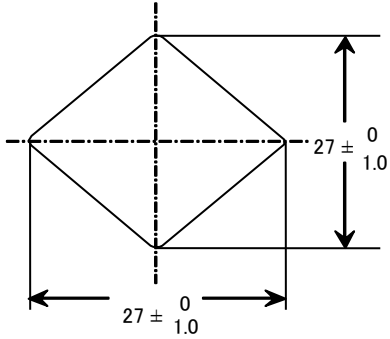
表 11 : ロット認証申請手数料

窓口	手数料	振込先
一般財団法人日本文化用品安全試験所	<p>(1) 基準適合性検査 (検査試料の数は表 5 と同じ)</p> <p>単はしご : 51,700 円 (税抜 47,000 円) 伸縮形はしご : 66,000 円 (税抜 60,000 円)</p> <p>(2) 同等性検査 (①+②+③)</p> <p>① 34.1 円/個 (税抜 31 円/個) ※ 2025 年 4 月 1 日から 37.4 円/個 (税抜 34 円/個) に変更予定</p> <p>② ロットの大きさ毎の額</p> <p>160 以下 : 17,600 円 (税抜 16,000 円) 161~650 : 22,000 円 (税抜 20,000 円) 651~1,600 : 26,400 円 (税抜 24,000 円)</p> <p>③ 同等性検査に要する旅費 (委託検査機関の規程に基づく額)</p>	委託検査機関が案内する方法によりお支払い願います。

昆山産品安全検査所	中国国内でロット認証試験をご希望の場合、検査手数料は、別途検査機関が指定する金額に基づいてお支払い下さい。	
-----------	---	--

- ・手数料は本文書作成時点の参考価格を示しています。
- ・委託検査機関が複数ある場合は機関によって金額・納期等が異なることがあります。また、検査試料の大きさや個数によっては、検査試料の廃棄費用又は申請者への返送費用を別途請求する場合があります。詳細は委託検査機関にお尋ねください。

表 1 2 : ロット認証の SG マーク表示方法

表示方式	表示方法
表示位置	<p>はしごの使用面から見て左側の支柱の側面とし、接地面から 1.5m の位置付近に表示します。</p> 
協会支給ラベル方式	<p>図 1 に示す協会支給ラベルを製品本体の見やすい位置に貼付します。</p> <p>台紙の寸法は 27mm×27mm です。</p> <p>最小交付単位は 50 枚です。</p> <p>(ラベル下地は白色、SG マークは緑と黒)</p> 

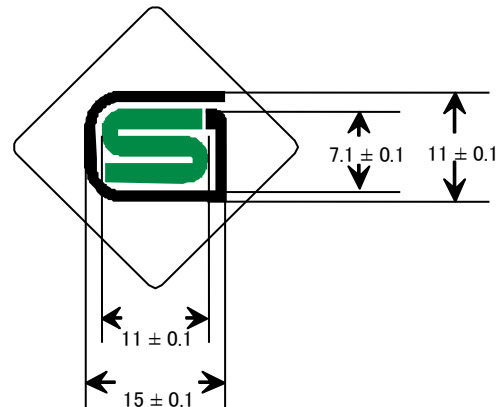


図1 協会支給 SG ラベル (単位 : mm)

「協会支給ラベル方式」は、同等性検査合格時に委託検査機関から渡します。申請者は SG ラベルをロット認証の申請ロットに含まれる製品に貼付してください。

自社表示方式

製品本体の表面又は裏面に図2に示す SG マークを印字、刻印、又は自社ラベルに SG マークを付加したものを貼付して表示します。

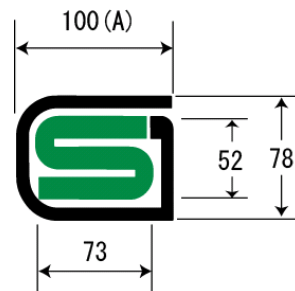


図2 自社表示

- ・ 寸法：Aを100としたときの比率で表しており、Aは3.0mm以上50.0mm以下です（消費者にSGマークであることが確認できる大きさとしします）。
- ・ 色彩：色は特に規定しません。

※ 図2に示す意匠は、登録後 ai 形式の電子データでお渡しすることが可能です。

自社表示する場合、SG マーク使用規程（ロット認証自社印刷事業者用）第4条に記載の情報が必要となりますので、電子ファイルでご準備をお願いします。

【作成・改正履歴】

2021/6/1：新規作成

2024/5/1：手数料改正予定